

# i-Construction幹事会取組

---

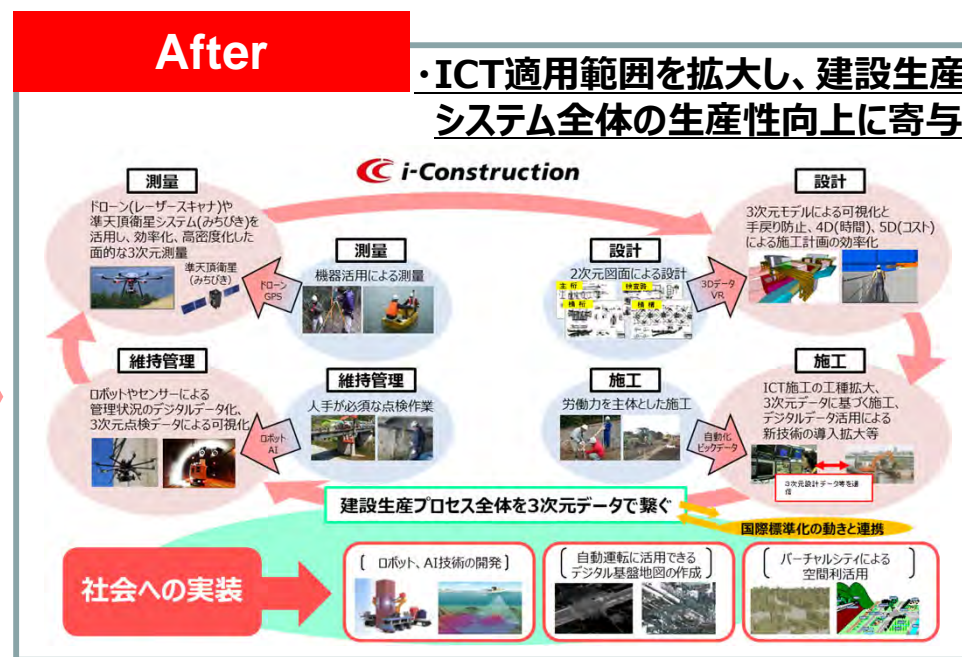
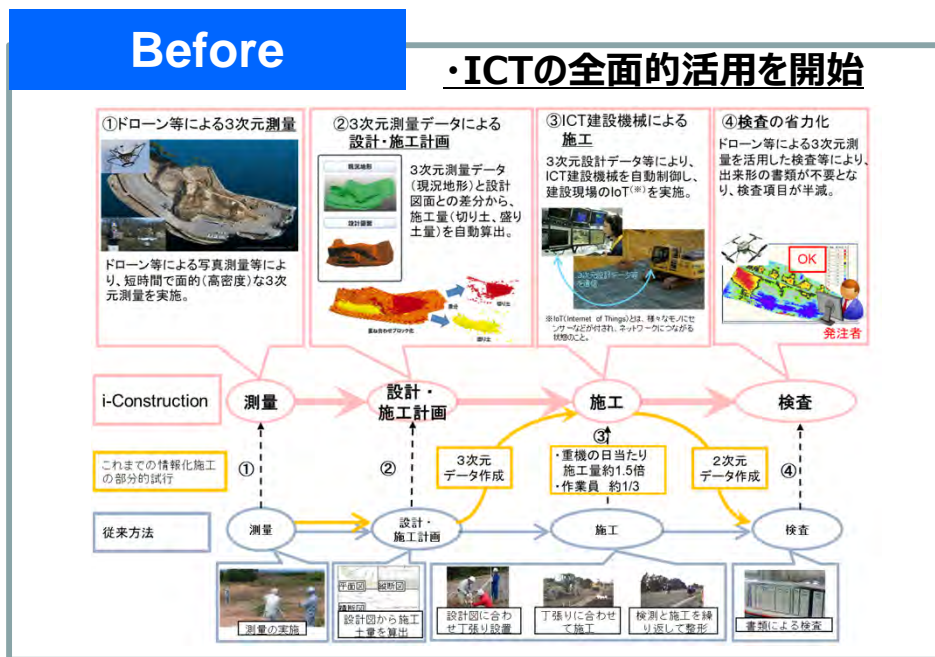
目標

担い手確保・新3Kへの転換・企業の経営環境改善を目指し、建設現場の生産性向上を図る。  
トップランナー施策の一つとして建設現場におけるICTの全面的活用を推進。

取組内容

H28年度より「ICT土工」の普及促進に着手、実施にあたり必要となる「ICT活用工事」の発注方針、「積算要領」、「技術基準類」の策定・改定を適宜実施。

ICT活用工事の対象工種拡大と、「カイゼン」継続により普及促進、建設生産性向上を図る。



令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
-------	-------	-------	-------	-------

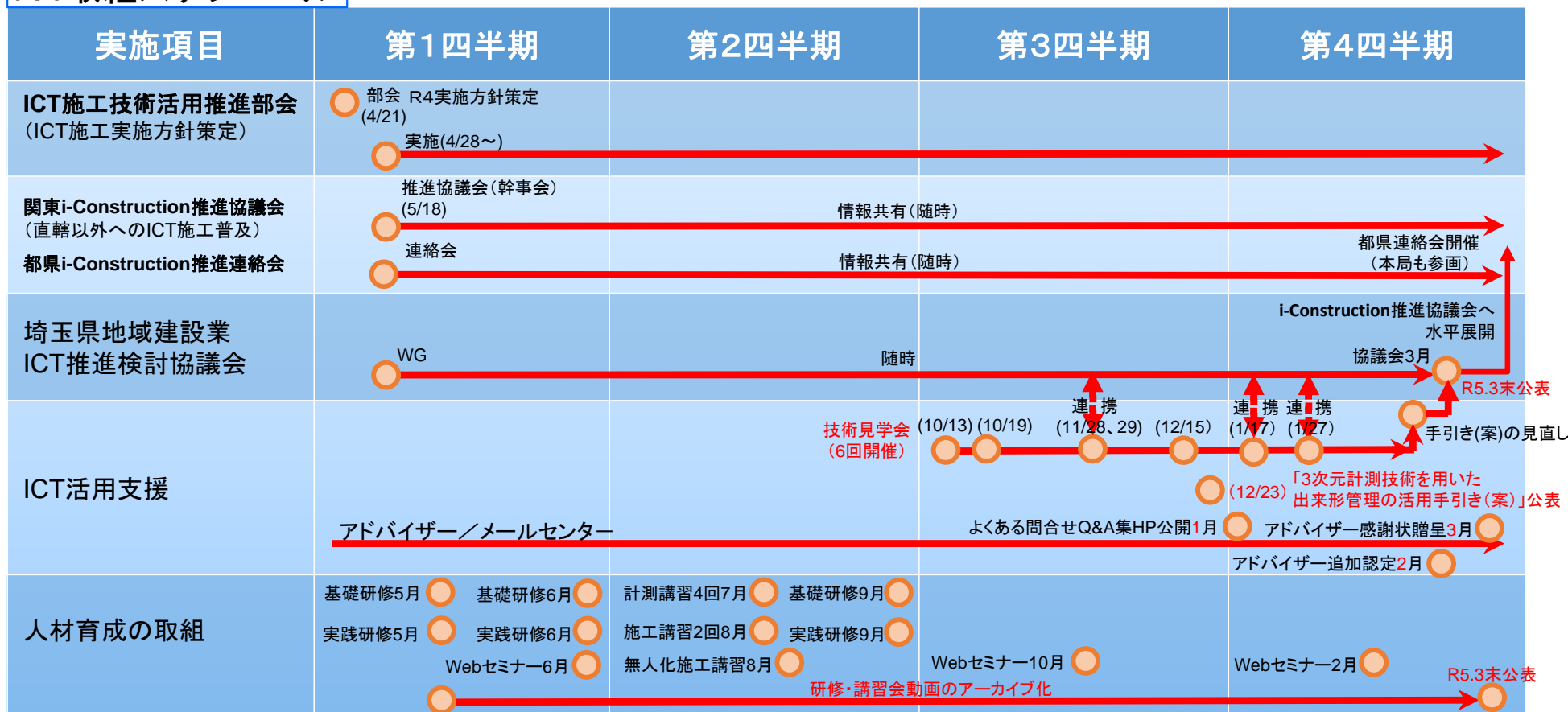
- ・ICT施工の普及拡大
- ・小規模施工へのICT活用促進
- ・地方公共団体へのICT活用促進

2025年建設業生産性  
2割向上(未来投資会議)

R4実施内容

- 関東地方整備局管内の3工事(直轄2工事)で小規模工事ICT施工技術を活用
- 施工現場での活用結果を踏まえ「小規模工事ICT施工活用の手引き(案)」をリバイス
- 「3次元計測技術を用いた出来形管理の活用手引き(案)」を発行
- 地方公共団体、中小建設業にむけ小規模工事ICT技術見学会を6回開催
- ICTアドバイザーを追加募集し新たに21社を認定(合計60社)
- メールセンターでよくある問合せの内容をまとめてQ&A集を公開
- 研修・講習会のアーカイブ動画を公開(予定)しオンデマンドで受講可能に

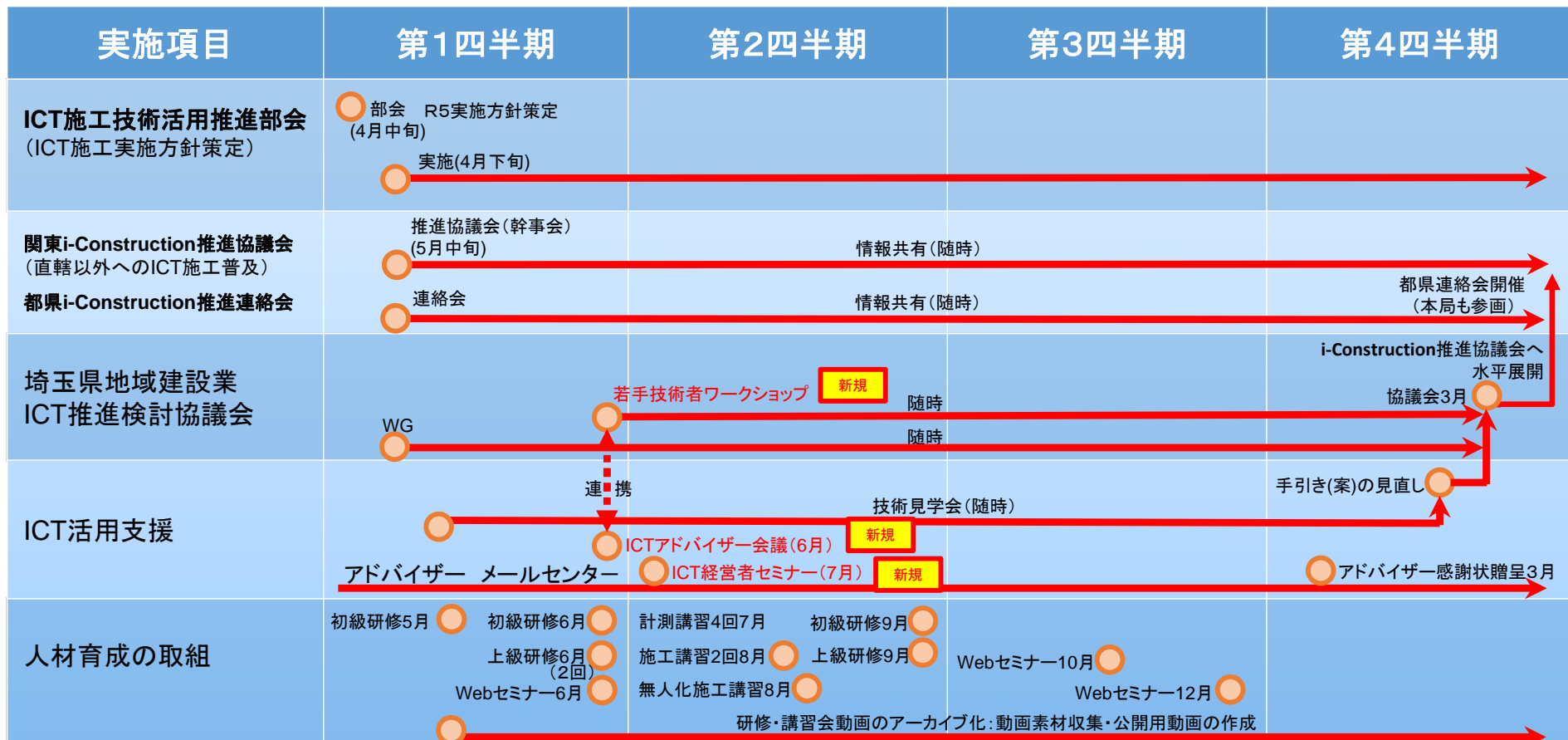
R4取組スケジュール



R5実施方針

- ICT施工に関わる人材育成(地方公共団体、中小建設業へのICT活用に関わる情報発信)
  - 普及拡大のターゲットを広げICT経営者セミナーの開催 新規
  - 若手技術者の意識改革に向けたワークショップを開催 新規
- アドバイザー間の連携強化のためICTアドバイザー会議を開催 新規
- 引き続きICT技術の現場見学会を開催
- 技術動向に応じて「小規模工事ICT施工活用の手引き(案)」をリバイス

R5取組スケジュール・予定



	H28 ~ (2017 ~)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
工種展開	土工~	9工種	12工種	15工種	○工種		
基準類 策定	監督検査要領 出来形管理要領 積算基準類						
支援策	ICT導入情報提供、:アドバイザー:メールセンター						
					ICT経営者セミナー <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">新規</span>		
					若手技術者ワークショップ <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">新規</span>		
					ICTアドバイザー会議 <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">新規</span>		
				3Dデータ内製化支援			
				↳ 3次元設計データ作成の内製化実現のための手引き(案)			
				小規模施工におけるICT活用推進			
			↳ 小規模工事ICT施工活用の手引き(案)				
				ICT未経験者への支援			
				↳ 3次元計測技術を用いた出来形管理の活用手引き(案)			
				↳ はじめようICT活用工事(失敗しない運用の手引き(案)) <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">新規</span>			
自治体・ 施工者 連携	協議会(構成:各都県・政令市・独法人)						自治体発注 工事における ICT活用促進
	連絡会(構成:各都県代表事務所、各都県、政令市、各都県建設業協会)						
	埼玉協議会(構成:埼玉県、さいたま市、埼玉建設業協会)						
人材育成	職員研修(年:120人)		WEB受講も実施し参加を拡大(年:250人以上)			1,250名以上受講	
	自治体職員研修(職員研修に含む)						
	施工者講習(年:140人、WEB受講及びWEBセミナーと連携)						700名受講
	WEBセミナー(年:2000人)						10,000名以上受講
	研修・講習会動画のアーカイブ化						